

新規実施項目のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、新たに下記の項目が受託可能となりましたのでご案内いたします。
ご利用いただきますよう、お願い申し上げます。

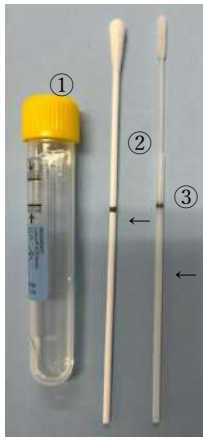

記

■実施日 令和5年12月8日（金）ご依頼分より

■新規実施項目

項目コード	検査項目	検査方法	基準範囲(単位)	検体量(mL)	容器	保存	所要日数	実施料	判断料	備考
0A13-22	トリコモナス および	PCR (リアルタイムPCR)	陰性	女性: 膣分泌物	43	室温	2~5	350	150 (微生物)	下記 参照
0A13-54	マイコプラズマ ジェニタリウム 同時核酸検出			男性: 部分尿 5mL	44					

- ・他項目との重複依頼は避けてください。
- ・尿検体は最後の排尿から1時間以上経過後に初尿を採取してください。
- ・本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに十分ご注意ください。

容器記号	43	44
容器名称	トリコ・Mジェニタリウム核酸検出(膣分泌物)	トリコ・Mジェニタリウム核酸検出(部分尿)
採取容器	 <ul style="list-style-type: none"> ① 採取容器 ② ドライスワブ ③ フロックスワブ 	 <ul style="list-style-type: none"> ① 滅菌スポイド ② 滅菌カップ ③ 採取容器

詳細については裏面をご覧ください。

● トリコモナスおよび

マイコプラズマジェニタリウム同時核酸検出

膣トリコモナス (*Trichomonas vaginalis*: TV) の原虫による感染症は、感染率の地域差が大きいものの、感染者数が世界で最も多い性感染症であることが知られています。女性では主に膣炎、男性では尿道炎などの症状で、症状が強いものから無症状まで多様な臨床像を示し、無症状のパートナーからの性感染によるものが少なくありません。

マイコプラズマジェニタリウム (*Mycoplasma genitalium*: MG) の細菌による感染症は、淋菌およびクラミジアトラコマチス以外の性感染症として認知されつつあります。男性では主に尿道炎、女性では子宮頸管炎などの症状で、自覚症状が非常に強いものから軽微、あるいは無症状まで多岐にわたります。

両感染症共に、従来の塗抹鏡検および分離培養では検出困難な場合が多く、核酸増幅法による高感度で迅速、かつ保険算定可能な検査が求められていました。

本項目は、TVおよびMG感染症の診断補助を目的として新規保険収載された同時核酸検出検査です。淋菌およびクラミジア以外の性感染症分野の検査としてご活用ください。

▼疾患との関連

性感染症、膣トリコモナス症
非クラミジア非淋菌性尿道炎

▼関連する主な検査項目

淋菌およびクラミジアトラコマチス DNA 同時同定
淋菌 DNA、クラミジアトラコマチス DNA